

公益社団法人私立大学情報教育協会  
平成 26 年度第 2 回 FD 情報技術講習会運営委員会議事概要

- I. 日 時：平成 26 年 10 月 21 日(火) 17:00 から 19:00 まで  
II. 場 所：公益社団法人私立大学情報教育協会会議室  
III. 参加者：高橋担当理事、田宮委員長、竹内委員、及川委員、今井委員、家本委員、  
山本アドバイザー、Skype：金子委員、朽尾委員、渡辺アドバイザー  
事務局：井端事務局長、野本

IV. 検討事項

1. 講習内容の検討

開催要項作成に向け、共通講義及び各コース内容の検討を行った。また、各コースの役割を一部昨年と変更してそれぞれ 3 名で担当することにした。

(1) 共通講義について

- ・ お願いしたい講師の予定から共通講義を 1 日目と 2 日目に分けることが了承され、講師案でそれぞれ依頼することにした。
- ・ 反転授業の事例は、共通講義及びその後反転授業コースでも継続してお願いすることで調整を図ることにした。1 日目希望とし、都合により 2 日目の案を想定する。

(2) タブレットを意識した電子書籍型教材作成コースについて

- ・ Prezi から電子書籍教材作成まで昨年の流れを継承し、時間配分を見直すことにした。
- ・ 記載の関係では、使用するソフト名を掲載することにした。また、授業教材ではなく事前・事後の自己学修用の教材作成としている。
- ・ 課題としてソフト、ネットワーク環境の動作確認が必要。

(3) LMS 活用について

- ・ 昨年の流れを継承しながら、参加者が教わった感が多い方が良いとの意見を反映することになっている。
- ・ LMS 及び ICT 利用手法の紹介から学生参加型授業を紙上で設計し、グループ討議・レビュー、具体的に ICT 技術の習得を目指す。
- ・ ビデオ教材作成実現、音質向上機器など興味ある先生への上級者向け紹介対応を予定。
- ・ 課題として Pad 搬送の調整が必要。

(4) 反転授業コースについて

- ・ 反転授業事例または模擬講義から講義の解説、課題認識などグループで確認する。そのため講師の確保、教材が見れるか、別の映像教材見せるか、対面授業の様子がわかるビデオ有無など利用できるか検討をようする。
- ・ 反転授業の要点とシナリオについての理解、1 時間の授業の内容、その準備などについて理解の促進を図りたい。
- ・ 講師の都合からコースの組み立てや時間等を再設定する。講師が確定できたら対応可能な範囲など相談して進める必要がある。

V. 今後のスケジュール

- ・ 次回は開催要項の確定に向け、11 月 4 日に委員会を開催することにし、講師や各コース内容を調整して検討することにした。